

Women's Initiative for Leadership

～最終報告会の実施～

平成28年5月
経済産業省
経済社会政策室

1. 開催概要

日時：5月23日（月）15：30～18：00

場所：イイノホール&カンファレンスセンター4階 Bホール

趣旨：

- ◆ 経済産業省は、昨年6月、一般財団法人 企業活力研究所と共催で、次期女性リーダー育成のための「[Women's Initiative for Leadership](#)」（略称：WIL）を創設。
- ◆ 約一年間に及び、幅広い経済社会政策テーマについて計11回の勉強会を開催すると共に、自由課題でグループ研究を実施。
- ◆ 今般、グループ研究の成果発表として最終報告会を実施。来賓、企業代表も交え意見交換を行うと共に、女性リーダー育成の課題について参加者から問題提起を行った。

2. 参加企業

- ◆ 「なでしこ銘柄」や「ダイバーシティ経営企業100選」に選定された企業等、女性活躍に積極的に取り組む企業より、次期女性リーダー候補20名が参加。



SCSK、大阪瓦斯、花王、カルビー、KDDI、サントリーホールディングス、JFEホールディングス、積水ハウス、第一生命保険、大和証券グループ、東京急行電鉄、トッパン・フォームズ、TOTO、日産自動車、日本郵船、日立製作所、ブリヂストン、三井住友フィナンシャルグループ、LIXIL、ローソン（50音順）

3. 来賓・企業代表の参加

- ◆ WIL参加企業より企業代表として各経営層の方々、併せて御来賓の皆様に参加をいただいた。
- ◆ 御来賓の方々（敬称略）
 - ・岩田 喜美枝（公益財団法人21世紀職業財団会長）
 - ・橘・フクシマ・咲江（経済同友会 雇用・労働市場委員会 委員長／G&S Global Advisors Inc. 取締役社長）
 - ・中川 順子（日本経済団体連合会 女性の活躍推進委員会 企画部会長／野村ホールディングス執行役員）
 - ・石井 由紀（NPO法人 J-Win 事務局渉外部長 ※内永理事長代理）



参加企業を代表し、カルビー(株) 松本会長兼CEO、日産自動車(株)志賀副会長より、御挨拶をいただいた。

4. 報告会の様子

◆ グループ研究報告



<グループ研究テーマ>

- A みんなで子育て「育てたい国日本」へ
- B 「しなやか・ジャパン」の実現に向けて
- C ミレニアム世代のグローバル育成・交流プログラムによる成長戦略
- D 日本が社会課題解決先進国となるために
- E 終身雇用からの転換 未来の働き方を考える



質疑応答では、来賓・企業代表から多数のコメントが寄せられた。

◆ 主催者挨拶等



経済産業省
星野大臣政務官より挨拶。
また、メンターとしてWILに
協力いただいた
・三田学園 北畑理事長
・日本エネルギー経済研究所
豊田理事長
からも御挨拶をいただいた。



経済産業省 菅原事務次官より
修了証の授与

5. 今回の意義

- ◆ WIL参加者からは、女性は人的ネットワークが薄く、今回のような業界をまたいで活躍する女性同士、さらに産官学におけるその分野の第一人者とネットワークを拡大する機会は非常に重要との意見があった。
- ◆ 報告会の参加者一同で、産業界の女性リーダー育成に向け、引き続き取り組んでいくことが必要との認識を共有した。



グループ毎に記念撮影